

Message memo

- ◇タイトル 『明けない夜はない ～平安があるように～』
- ◇聖書箇所 ヨハネ20章19節～31節
- ◇メッセージ 西村希望師
- ◇中心聖句 ヨハネ20章21節
イエスはもう一度、彼らに言われた。「平安があなたがたにあるように。父がわたしを遣わしたように、わたしもあなたがたを遣わします。」

攻 WE WILL GO

そのとき、カレブがモーゼの前で、民を静めて言った。「私たちはぜひとも、上って行って、そこを占領しよう。必ずそれができるから。」（民数記 13:30）

Vol.36-15
2020.4.12

Jesus Family 先週の活動

◆元気食堂マスク販売

元気食堂は地域の皆様に元気と笑顔をお届けます！今週はマスク販売を通して地域のニーズに応えました！3月下旬限定で野外子ども食堂も開きました♪



今週は 88 枚のマスクが売れました！



食事を提供する代わりに、毎日マスク作りをして地域のニーズに応えます



学童のお友だちとお外で優雅にカフェタイム♪



元気食堂唐揚げファンのママ達が唐揚げを食べに来てくれました！

<Vision> 聖書を土台に若者を育て、世界にリーダーを送り出す教会

ビジョンセンター 東京都町田市三輪町 392 TEL:044-385-2964 URL:www.jesusfamily.jp E-mail: info@jesusfamily.jp

みどり野キリスト教会 すずき野チャペル 横浜市青葉区すずき野 2-6-16 TEL 045-902-7898

今こそ祈る時！ ～お祈りの課題～



民よ、どんな時にも神に信頼せよ。あなたがたの心を
神の御前に注ぎだせ。神はわれらの避け所である。



(詩編 62 篇 8 節)

●コロナウイルスの広がりに対して

- ・世界が神を見上げ、神に祈りの手をあげ、神を知るようになる。
- ・世界が悔い改めを持って主の前にへりくだることができるように。
- ・コロナウイルスができるだけ早く、完全に収束するように。
- ・医療の現場で戦っている医者、看護師、スタッフの守りと支え。
(医療崩壊から守られるように。)
- ・国リーダー達が正しい判断・決断をすることができるように。
- ・早い段階の緊急事態宣言の実行、都市の隔離がなされるように。
- ・教会の家族、関係者が守られるように。感染者とならないように。
- ・私たち一人一人が、教会として生きることができるよう。
- ・神の愛を届ける知恵が与えられ、実行できるように。

●教会の祈り

- ・JESUS FAMILY (教会) が守られ、この様な状況の中でも、恵まれ、礼拝者として生きる事ができるように。
- ・人々の救いのために、良き証しができるように。
- ・JOY 保育園の守りと祝福、3月で6人が卒園、移動します。4月から6名以上、20人の子どもをあずかることができるように。
- ・放課後デイ (アニー) の祝福→10名の定員が早い段階で満たされるように。
- ・元氣食堂→地域の良き証し、関係づくりに用いられるように。
- ・牧師、伝道師、スタッフの守り、祝福、成長、
- ・教会のビジョンが進められるように。300人のリーダー

毎週水曜日はお祈り会で祝福ゲット！

●祈りで国難を乗り越えよう！と訴えるアメリカ大統領●

新型コロナウイルスが世界で拡散する中、トランプ米大統領は国家緊急事態を宣言。その後、3月15日を「国民の祈りの日」に定めると宣言し、この危機を、国民と共に祈りを捧げることで乗り越えようとした。トランプ氏は14日、「歴史を見渡してみたときに、このような状況下で、私たちは、神にご加護と強さを仰ぐことができました。皆さんがどこにいたとしても、信仰行為の証として祈りを捧げるようにお薦めします」とツイートした。同日、ホワイトハウスから公表した声明文の抄訳は以下の通り。

私たちは神に智慧、慰め、強さを求めるのをやめてはなりません。とりわけ病気を患った方々や、亡くなった方々へ祈りを捧げなくてはなりません。…大統領として、皆さんに同胞のアメリカ人の健康と幸福を祈るのをお願いしたいと思います。それとともに、どのような問題も神にとっては大きすぎる問題ではないということをお出ししていただきたいのです。…聖書の中の、1ペテロ5章7節の中では「あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。」とあります。どうかこの言葉を心に深く刻んでいただきたいのです。…私たちが心を合わせて祈り、主のお力があるとき、神にとって、そしてこの国にとって、取り去るのに重すぎる重荷はないということに、気づかされます。ルカ1章37節で、「神にとって不可能なことは一つもありません。」と教えていただいている通りです。この言葉は、今日の私たちにとっても、あてはまる言葉です。…アメリカは、神の下で分かたつことのできない一国家である共和国 (One Nation under God) です。それゆえ、私たちは直面する苦難より偉大であり、祈りと愛と慈悲の行為を通して、この苦難を乗り越え、かつてないほど大きな力を得て、団結することができるのです。あなた方と、アメリカに神のご加護がありますように。

祝福タイムズ

HAPPY EASTER

伝道師 市川恭兵

HAPPY EASTER !

Jesus の復活の朝を心からほめたたえます！世間の暗闇にあって、Jesus の十字架の愛と復活の事実が唯一の希望になります。世界はともかく、日本ではどれだけの人が今日イースターだということを認知しているのでしょうか…しかし、これほど周りの人に伝えやすい日はこのイースターとクリスマス以外あまりないのが、日本の現状だと思います。

そこで僕は今回、礼拝を配信している！むしろ配信しかしていない！という事で、このライブ中継を地元の同世代のLINE グループに載せました。以前も僕がメッセージする時とか載せたりしてたのですが、最近では載せる機会がなかったところでした。休日の朝にどれだけの人が視聴してくれるのかはわかりませんが、よい機会であることに変わりありません！

この二週間あまり、ほとんど外にも出ず、自粛の日々を送りました。HICSでもZOOMを使い、初めてオンラインで授業を行いました。この時代、またこのご時世において、よりネットやSNSを通して、いやむしろ一時的ではあってもネットやSNSを通してでなければ、言葉や思いを伝えられないような、受け取れないような世の中になってしまったんだと実感しました。広く浅く伝えているような感覚ではありますが、そこで知るきっかけを得た人たちに、今度はより狭く深く切り込んでいくことができるのかなと感じます。今元氣食堂やビジョンセンターでも「食事」ではなく、「マスク」を通して、広く浅く宣伝し、そこをきっかけにその近くに住んでいる人に、狭く深く届いていこうとしています。僕は直接見てはいませんが、報告を聞く限りでは、明らかにこの機会を通して、より地元の人々との交流が増え、認知されるように思います。

漠然としていた人々のニーズが、このコロナや様々な状況の中で、はっきりと見えるようになってきたようです。これからさらに体験したことのない状況や生活の中で刻々と、でもはっきりと人々のニーズが移り変わっていくように思います。それをきっかけに人々の心に届いていくことが Jesus Family Church の一人一人に今、求められているのではないのでしょうか。